

平成24年12月19日
場所：花水木

夢甲斐塾12月 運営会議議事録

○会費の納入状況と集金声かけ係説明会報告

- ・納入者数は会計が病欠の為不明
- ・説明会への参加者はいなかった。
- ・事務局が積極的に集めるのは納付期限の今月まで。あとは各自の自主性に任せます。

○参加表明システムの移行

- ・今まで利用していたアプリを 8期小倉さんの会社のサーバーをお借りして利用していく。

○青年塾15周年大会へ参加

- ・大阪で開催された大会に夢甲斐塾から6名が参加した。
- ・入倉さん、佐野さん、清水さん、柴田さん、稲葉さん、荒井さん
- ・小グループMTGでは夢甲斐塾の活動状況を発表する。
- ・今後は、青年塾との相互連絡や活動の連携も視野に入れていく。
- ・瓦礫の堤防作りには夢甲斐塾も協力したい。

○夢甲斐フェスタ実行委員会から

- ・市民フェスタで研修をされた坂本先生について、内容がとてもよかったのもう一度夢甲斐塾で呼べないか検討している。
- ・内容はNPOなどの活動をしていく上での留意点の説明やプレゼンテーションの仕方など。
- ・県の補助制度を利用すると謝礼に活用できるため、開催は可能である。
- ・2～3月で調整。3時間程度を予定。
- ・来年度の夢甲斐フェスタは2013年12月1日（日）開催と決定。
- ・組織はこれから作るので積極的に手を挙げてほしい。

○13期生募集委員会から

- ・12月に入り前年度担当された10期生（三枝さん、稲葉さんなど）から引き継ぎがされた。
- ・どのように募集していったらいいのか、事務局の考え方をお聞きしたい。
- ・従来どおり、「志さえあれば・・・など」についてはいままでどおり。
- ・20～30名程度がベストか。
- ・多くの塾生に協力を呼び掛けていく。

- ・途中で辞めていく人がいると全体の士気に影響する。12期ですでに3名ほどいる。
- ・こんなはずではなかった、をなくす方策は？
- ・入った以上しっかりやってもらうためにはどうしたらいいのか？
- ・退塾規定の必要性。
- ・間口を広げているので避けられないのではないかな。
- ・「覚悟」をもってはいつてきてほしい。
- ・入塾前に面談がもてないか。本人の意思の確認。
- ・申込みを受け付けてから必ず説明会に出席してもらう。義務付けられないか。
- ・説明会を3回くらい実施。その後の入塾希望者は来年にしてもらっては。
- ・入塾料を三万円とし、敷居を高くしたらどうか。
- ・だれかの紹介でもこちらから連絡をするのではなく、本人からの申し込みを条件とする。
- ・募集の時期を早める。
- ・さまざまな意見が出た。あえて集約せず次回へ持ち越し。

○12期生から

- ・今後の塾長例会 1月 8日 一柳ホテル（富士川町）19時30分から
内容は食文化、おもてなし、マナーなど。
4,000円（飲む人） 3500円（飲めない人）
塾生以外でもOKです。
12期生以外の塾生の参加者の取りまとめを真壁さん
お願いします。12月28日くらいまでに。

3月24日

- ・公開例会 5月12日

- ・例会での講師への謝礼については、12期生の活動費から支払っていきます。

○クリスマス会

- ・現時点で参加者が少ないので、12期生以外からも募集しています。

○10年ビジョン

- ・どうやって共有、浸透させていくか、3月までに固めて総会に諮る。
- ・夢甲斐フェスタのテーマは、この中のテーマに関連づけていく。
- ・これだけを話し合う会合を持つ。
- ・

次回の運営会議 1月17日（木）19時30分～ 場所：花水木

ビジョン会議 1月29日（火）19時30分～ 場所：花水木

情報は柴田さんがメーリングリスト等に掲載する。